

タンネウシ



タンネウシはアイヌ語で「長い・木の・群生しているところ」。博物館付近の地名です

観察会「サケ・マスの遡上を見よう」

サケの漁獲量日本一を誇る斜里町。秋になるとシロザケやカラフトマスが産卵のために町内の川にたくさん遡上してきます。川に遡上してきたサケやマスを一緒に観察してみませんか。
▶日時：9月28日(土) 09:00～12:00、博物館集合・解散▶観察場所：町内の河川▶定員：最大5名(要申込み、小学3年生以上)▶持ち物：防寒着、長めの靴下、汚れても良い服※当日はウェーダー(胴長)を履いて、川をゆっくり歩きながら観察をします。



移動展「オホーツク人の暮らし」

今年、国の史跡に指定されたチャンコツ岬上遺跡をはじめ、1,200年以上前のオホーツク文化の遺跡から見つかった道具を展示しています。また、保存処理を受けた出土品や精巧なレプリカも初公開しました。▶会期：10月10日(木)まで▶場所：KIKI知床ナチュラルリゾート展示コーナー※見学の際はフロントに声をかけてください。



新刊「シレットコノコト」販売中!

移動展「オホーツク人の暮らし」を開催中のKIKI知床ナチュラルリゾートでは、2017年の改装時に人気絵本作家ユニットtupera tuperaが3mを超える大型貼り絵「シレットコノコト」を制作しました。これを画集として出版するにあたり、知床博物館の学芸員達が各ページに登場する生き物などに解説を添えました。ポストカードとしても使える体裁です。博物館ミュージアムショップで販売中。▶題名：シレットコノコト▶著者：tupera tupera▶判型：A5判、72頁(ポストカード30枚)▶定価：1,800円+税▶出版：青幻社



早朝草取りボランティア

毎月10日に実施します。お手伝いをしていただける方はどうぞ宜しくお願いいたします。▶日時：9月10日(火) 06:00～07:00▶博物館裏の野外観察園集合▶雨天中止



学芸員のイチオシ



池上永一「続ぼる島」 斜里町の姉妹町、竹富町は多くの島からなります。これら島の名前や位置関係など、なかなか覚えられない方にオススメなのがこの短編小説集。八重山地方の9つの島の9つの物語。読み終えた頃には島の名前がスラスラ出てくるでしょう。(内田)

休館日 9月の休館日は2、9、30の月曜日と17、24の火曜日です。

編集後記 チェロ奏者であるAnner Bylisma (1934-2019) が亡くなりました。素晴らしい音楽家でした。ご冥福をお祈りします。(暁)